



ものづくり広報

令和5年度「鈴鹿市ものづくり企業フェア」を開催します

市では、市内中小製造企業が有する優れた技術や製品について展示PRすることで、企業及び市民との交流や親睦を深め、併せてマッチングの機会を創出することを目的として、「鈴鹿市ものづくり企業交流会」から名称を改め、「鈴鹿市ものづくり企業フェア」を開催します。通算14回目を迎える今年度も、鈴鹿ハンターを会場とし、「ものづくりのまち 鈴鹿」を企業関係者のみならず一般市民にも広くPRします。

◆日時 令和6年1月20日（土）10時～16時

◆場所 鈴鹿ハンターショッピングセンター1階センターコート、サブコート、屋外弁天広場

◆入場料 無料 ◆主催 鈴鹿市

◆後援 鈴鹿工業高等専門学校、鈴鹿商工会議所、SUZUKA産学官交流会、鈴鹿大学、鈴鹿医療科学大学、三重県、公益財団法人三重県産業支援センター、国立大学法人三重大学、鈴鹿少年少女発明クラブ

◆主な内容

○企業展示（10時～16時）

市内中小製造企業15社を中心に、ものづくり産業支援センターの連携機関8つが出展します。

【出展企業】

- 1：杉野工業(株)、2：三田工業(株)、3：ZAN(株)、
 4：林建材(株)、5：ジャスト物流(株)、6：(株)SANKEI、
 7：(有)三鈴印刷、8：(株)早川印刷(株)、9：鈴鹿あられ(株)、
 10：(株)宮崎石材、11：(株)辻プロテック工業、
 12：東海醸造(株)、13：関精密合同会社、
 14：フチイエンヂニアリング(株)、15：(株)丸協食産

【モノづくり元気企業支援事業補助金から生まれた製品展示】

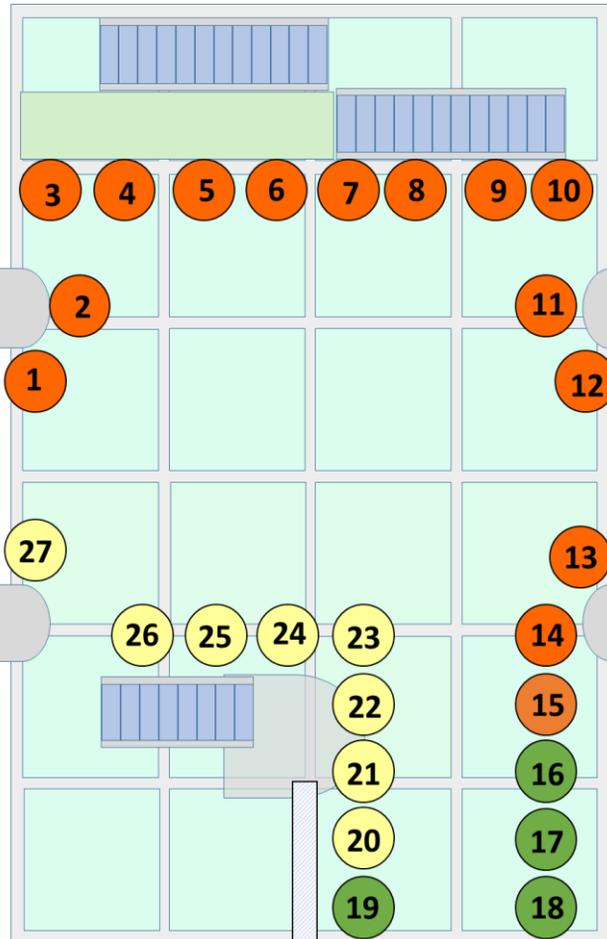
16～17：モノづくり元気企業支援事業補助金を活用した製品について展示します。

【ものづくり産業支援センター】

18～19：ものづくり産業支援センターの事業紹介

【連携機関】

- 20：SUZUKA産学官交流会、21：三重県工業研究所、
 22：公益財団法人三重県産業支援センター、
 23：三重県産業支援センター 知財総合支援窓口、
 24：鈴鹿工業高等専門学校、
 25：三重県立四日市工業高等学校、
 26：三重県立稲生高等学校、27：国立大学法人三重大学



▲センターコートレイアウト図

○「モノづくり元気企業支援事業補助金から生まれた製品」の展示（10時～16時）

鈴鹿市の製造業の活性化を図るため、市内の中小製造業者等が、次世代産業に関して大学（大学院及び短期大学を含む）や高等専門学校及び研究機関等と共同、またはその指導により行う新商品や新技術の研究開発に要する経費に対して補助金を交付しています。本補助金から生まれた製品について展示します。

企業名	製品内容
株式会社SANKEI	医療機器カテーテル等保持ホルダー

○企業自社PRタイム（13時30分～15時）

出展企業15社及び連携機関8つが1社ずつ自社の紹介やPRを行います。

○鈴鹿市ものづくり産業支援センターの事業紹介（10時～16時）

現場支援や人材育成研修など、ものづくり産業支援センターの事業を広く紹介します。

○商談コーナー（10時～16時）

サブコートに商談コーナーを設置します。

企業フェアに参加する企業や、来場した市民が自由に利用できます。展示ブースに訪問した方々との商談や、学生・求職者への自社PRや採用に関する説明等にご活用ください。



○体験コーナー（10時～16時）

屋外弁天広場にて企業の製品等の見学や体験ができます。

- 燃料電池自動車
(CLARITY FUEL CELL) の展示



- (株)宮崎石材によるポータブル石窯「イシロコ」の実演
または体験
- フチイエン지니어リング(株)による電動モビリティの
試乗体験
- 三田工業(株)による製品展示

※内容は予告なく変更となる場合がございます。

新型コロナウイルス感染防止対策について

アルコール消毒液の設置、手洗いや咳エチケットなどの啓発文章を掲示します。また、来場者多数の場合は入場制限をさせていただく場合もございます。

そのほか、やむを得ない事由等により、イベント自体の中止の可能性もございますので、あらかじめご了承ください。